

■「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」に対する意見回答

【募集期間】 令和2年2月26日(水曜日)から令和2年3月26日(木曜日)まで

【募集方法】 電子申請・郵送・ファクシミリ

【募集結果】 5名の方から、延べ7件のご意見・ご提言をいただきました。

いただいたご意見・ご提言についての府市の考え方は次のとおりです。

意見概要	府市の考え方
<p>健康、健康寿命に関連して、「タバコ対策、及び受動喫煙防止対策」を万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョンにおいても重点施策とすべき。</p>	<p>「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」では、2040年の大阪の将来像の実現に向けた取組みの方向性の一つとして、誰もがいきいきと活躍できる健康寿命の延伸と「10歳若返り」の実現をめざすこととしております。たばこ対策や受動喫煙防止対策については、この方向性に関連する取組みと考えております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の具体的な取組みを進めていくうえで、参考とさせていただきます。</p>
<p>健康、健康寿命に関連して、「大阪府受動喫煙防止条例」について、万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョンにおいて言及すべき。</p>	<p>「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」では、2040年の大阪の将来像の実現に向けた取組みの方向性の一つとして、誰もがいきいきと活躍できる健康寿命の延伸と「10歳若返り」の実現をめざすこととしております。たばこ対策や受動喫煙防止対策については、この方向性に関連する取組みと考えております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の具体的な取組みを進めていくうえで、参考とさせていただきます。</p>
<p>万博のインパクト継承及びSDGsの達成貢献からも、非常時でなくとも、ICTを活用した在宅勤務や教育・学習などを押し広げる施策の重点化を提案する。</p>	<p>「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」では、2040年の大阪の将来像の実現に向けた取組みの方向性の一つとして、すべての人が自らの能力を発揮できる働き方の実現やワクワクする未来を創る人材の育成をめざすこととしております。ICTを活用した在宅勤務や教育・学習については、これらの方向性に関連する取組みと考えております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の具体的な取組みを進めていくうえで、参考とさせていただきます。</p>

■「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」に対する意見回答

【募集期間】 令和2年2月26日(水曜日)から令和2年3月26日(木曜日)まで

【募集方法】 電子申請・郵送・ファクシミリ

【募集結果】 5名の方から、延べ7件のご意見・ご提言をいただきました。

いただいたご意見・ご提言についての府市の考え方は次のとおりです。

意見概要	府市の考え方
<p>南海トラフ等の大地震対策に加え、台風等による河川・大阪湾からの洪水対策も喫緊の課題であり、ビジョンに盛り込むべき。</p>	<p>「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」では、2040年の大阪の将来像の実現に向けた取組みの方向性の一つとして、人の命を守る世界一の安全・安心をめざすこととしております。地震、洪水及び高潮等の災害対策については、この方向性に関連する取組みと考えております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の具体的な取組みを進めていくうえで、参考とさせていただきます。</p>
<p>万博を活かすためにSDGsは非常に重要だが、持続可能な社会に向けて、カジノは一過性であり持続可能性が感じられない。「大阪の歴史の厚み」にも全く関連性はない。大阪にカジノは不要であることを明記すべき。</p>	<p>「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」は、2040年の大阪の将来像と将来像を実現するための取組方向を示すものとなります。IRに関して、「大阪 I R 基本構想」において、大阪府・大阪市の考え方をお示ししているところです。このため、いただいたご意見につきましては、庁内の関係部局にお伝えさせていただきます。</p>
<p>全ての前提として「多様性(ダイバーシティ)を認める社会の実現」があると考え、このような文言をいずれかの項目に明記すべき。</p>	<p>「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」では、2040年の大阪の将来像の実現に向けた取組みの方向性の一つとして、すべての人の多様性が認められ、誰もが個性や能力を活かして自己実現を図ることのできる豊かな社会の実現をめざすこととしており、いただいたご意見の内容について記載をしております。</p> <p>今後、本ビジョンのもと、多様性を認める社会の実現に向け、具体的な取組みを進めていきます。</p>

■「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」に対する意見回答

【募集期間】 令和2年2月26日(水曜日)から令和2年3月26日(木曜日)まで

【募集方法】 電子申請・郵送・ファクシミリ

【募集結果】 5名の方から、延べ7件のご意見・ご提言をいただきました。

いただいたご意見・ご提言についての府市の考え方は次のとおりです。

意見概要	府市の考え方
<p>大阪・関西万博において、大阪や関西他府県の特産物等のPRをすべき。また、万博開催地を夢洲にこだわらず咲洲での開催を検討するとともに、夢洲では大阪府民・市民の憩いの場として、貴重な動物や植物を活かした自然公園を作るべき。</p>	<p>地元産品の積極的な活用により大阪・関西の魅力を発信することは重要と考えており、今後、国や2025年日本国際博覧会協会、その他関係者と連携して取り組んでいきます。</p> <p>なお、万博開催地については、国の「2025年国際博覧会検討会」において、交通アクセスルート、用地確保、地震・津波対策などの観点から、夢洲は開催場所としての条件を具備しているとされ、夢洲を会場とすることを国において閣議決定されたものです。その後、令和元年12月に国が博覧会国際事務局に対して、夢洲を開催地とする旨記載した登録申請書が提出されています。</p> <p>また、「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン(案)」では、2040年の大阪の将来像の実現に向けた取組みの方向性の一つとして、府域において、自然が再生され、自然にふれあえる環境との共生をめざすこととしております。自然公園の創出については、この方向性に関連する取組みと考えております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の具体的な取組みを進めていくうえで、参考とさせていただきます。</p>